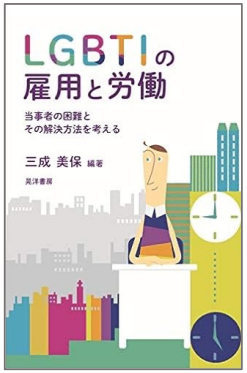
認定NPO法人 虹色ダイバーシティ
協働に関するご提案

NIJIIRO DIVERSITY
認定NPO法人 虹色ダイバーシティ

NIJIIRO DIVERSITY
認定NPO法人 虹色ダイバーシティ

ミッション：Bridging the gaps for diversity and inclusion
SOGI（Sexual Orientation , Gender Identity）による
格差のない社会をつくり、次世代に繋ぎます



- 大阪と東京に拠点
- 2013年にNPO法人化、2020年に認定NPO法人格を取得
- LGBTQに関する独自の調査研究データを元に、日本の大手企業にLGBTQ施策を広げる

- 代表・理事長 村木 真紀 (社会保険労務士)、事務局長 有田 伸也　（常勤スタッフ 6名）

- 企業、行政機関、大学等での研修、講演 実績多数
- 大阪弁護士会人権賞、SDGs岩佐賞などを受賞
- テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等 メディア掲載 多数
- 単著「虹色チェンジメーカー（小学館新書）」、共著「職場のLGBT読本」など
- 行政の有識者委員、メディア審議員、企業の社外取締役 等を歴任

#LGBTQ #SOGIE #DEI #Diversity #地方 #大阪 #データ #ネットワーク #SDGs #社会起業
#女性リーダー #LGBTQ採用 #同性婚 #子育て #学術研究 #居場所 #図書館 #人権 #国際協力

SDGsと虹色ダイバーシティの活動

LGBTQの視点を入れてジェンダー平等を実現するよう働きかけ

婚姻平等など、LGBTQに関する日本の法整備を後押し

LGBTQであることにより生じている格差を調査により可視化

LGBTQの貧困の現状を調査により可視化

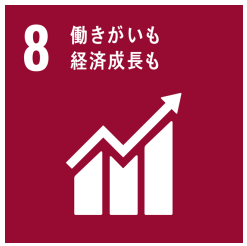
SDGs岩佐賞 受賞

LGBTQ支援団体 初

スポーツや福祉からの排除をなくすための取り組み

特にトランスジェンダーのトイレ問題に関する発信

教育現場でのLGBTQの排除をなくすよう働きかけ



LGBTQも働きやすい職場づくりを働きかけ

国連ビジネスと人権
作業部会のヒアリング

日本のLGBTQの現状

孤独・孤立	社会的格差	社会資源の不足
社会の受容の問題 ・基礎知識を学ぶ機会が少ない ・学校での無理解、いじめ ・職場での無理解、ハラスメント **法律の問題** ・同性同士で結婚できない ・包括的な差別禁止法がない ・性別変更の要件が厳しい	**心身の健康、社会的健康に格差** ・ストレスが高い→うつ、自死などのハイリスク層 ・家族としての社会保障が適用対象外 ・貧困のハイリスク層 **格差が可視化されにくい** ・LGBTQの生活全般に関するデータ不足→有効な施策が打てない	**セーフティネットが機能しない** ・カミングアウトの壁もあり、家族や周囲に相談しにくい ・相談先の無理解による傷付き ・住居や病院における無理解、差別

今、必要なのは

社会変革 SocialChange	データ Data	救済 Remedy

虹色ダイバーシティの取り組み

社会変革 SocialChange	データ Data	救済 Remedy
A. 社会教育事業	**B. 調査研究事業**	**C. LGBTQセンター運営**
NIJIIRO DIVERSITY 認定NPO法人 虹色ダイバーシティ	NIJI BRIDGE Bridging the gaps for diversity and inclusion	プライドセンター大阪 PRIDE CENTER OSAKA
・LGBTQに関する研修 ・LGBTQに関する講演、執筆 ・LGBTQに関する教材作成 ・LGBTQに関する政策提言 ・Business for Marriage Equality キャンペーン賛同呼びかけ ・メディアへの情報提供 ・各種学会、国際会議での発表 ・YouTubeでの情報発信 ・LGBTQの常勤スタッフを雇用	・学術研究者とLGBTQの職場や生活に関するアンケート調査を実施（2014年- 累計18,000人以上） ・白書や報告書の作成、公開 ・データを東大SSJDAに寄託 ・世界地図など日英インフォグラフィックによる情報発信(2020年-) ・署名などのアクション提案 ・学術研究グループへの参加、協力	・地方でのLGBTQセンターの運営（2022年- 他団体と協働で運営） ・LGBTQミニ図書館 ・podcastでの情報発信 ・多様なイベントの実施 ・車での移動図書館、出張センター ・視察、見学、授業の受け入れ ・地域支援団体との連携 ・全国センター間のネットワーキング

虹色ダイバーシティとの協働メニュー

NIJIIRO DIVERSITY 認定NPO法人 虹色ダイバーシティ

NIJI BRIDGE Bridging the gaps for diversity and inclusion

プライドセンター大阪 PRIDE CENTER OSAKA

A. 社会教育事業	B. 調査研究事業	C. LGBTQセンター運営
LGBTQも働きやすい職場づくり ①	LGBTQに関する調査研究への支援	センターへの協賛 ④ （ウェブサイトやポスターに掲示）
ダイバーシティ人材育成（出向者の受入）②		イベントへの参加 ＊寄付・協賛企業を優先
ご寄付（認定NPO法人としての税制優遇あり） ③ ＊任意の金額でご寄付可能・ウェブサイト等への掲示も選択可能		従業員ボランティア ＊寄付・協賛企業を優先
従業員マッチング寄付 ③ GlobalGiving benevity		

①～④の詳細は次ページ

① LGBTQも働きやすい職場づくり

社内向けのLGBTQ施策に関して、研修やコンサルティングを請け負います。各業界で実績多数。

社内研修	役員研修、管理職研修、人事向け研修、一般従業員向け研修など。 内容はオーダーメイドで個別対応。
コンサルティング・ イベント登壇	オンライン/オフラインで、約1時間から、社内施策のご相談に対応。 社内、社外向けのイベントにも登壇。「PRIDE指標」等の外部評価に関する伴走支援も可能。
教材制作	eラーニング、動画、冊子等の社内向け教育資材の制作、監修。標準的教材も発売中。 内容に応じてお見積もり。

② ダイバーシティ人材育成

半年～1年、虹色ダイバーシティのスタッフとして活動しながら、LGBTQや社会課題解決への深い理解を育みます。
プログラムの内容は参加者の希望や適性と、弊団体側のニーズを擦り合わせて、相談しながら決めていきます。

対象：ダイバーシティ担当者、Chief Diversity Officer、Chief Human Resource Officer 候補者

期間	プログラム (例)	備考
1ヶ月目	オンボーディング	NPOや社会起業、LGBTQ基礎知識、セーフガーディングについて学びます
2ヶ月目～	センター・スタッフ	プライドセンター大阪のスタッフとして、多くの当事者と対話します
（選択制）	センター・プログラム企画	プライドセンター大阪のイベントの企画、運営を担っていただきます
	地域連携	関西地区の他のNPOや行政を訪問し、関係を築きます
	企業研修・コンサルティング	企業のLGBTQ研修に関して、スピーカーとしてのノウハウを学びます
	イベント出展	プライドイベント時期は、出展内容の企画、運営に参加していただきます
	広報、アウトリーチ	大学や企業を訪問し、プライドセンター大阪について広報します
	アドボカシー	婚姻平等の法制化や行政のLGBTQ施策に関するアドボカシーに参加します
	調査研究	アンケート調査の実施、分析、報告書作成に参加していただきます
	ファンドレイジング	助成金の申請、寄付集め等を実地で学びます
最終月	報告書作成・発表会	プログラムで学んだことを報告書にまとめ、発表していただきます

③ ご寄付・従業員マッチング寄付

LGBTQに関して、企業や従業員グループとして寄付を行いたい場合、任意の金額で受け付けています。

✓設立10周年、認定NPO法人

- 税制優遇あり、認定NPO法人として特定の政党や政治家の支援は行いません

✓活動実績・会計報告をウェブサイトで公開

- 高いコンプラ意識：代表が社会保険労務士、大手企業の経理業務経験あり
- 専任のバックオフィス担当が会計と労務を担当、税理士が決算を作成

✓確実にLGBTQコミュニティのために

- LGBTQとアライの当事者を直接雇用（自団体内も働きやすい職場づくりを実践）
- 業務委託する場合は、コミュニティの外部より、可能な限りLGBTQ当事者や支援団体を選定

✓LGBTQ当事者からの信頼

- 相談窓口一覧など信頼性の高いデータを更新中、アンケート参加者は累計2万人以上

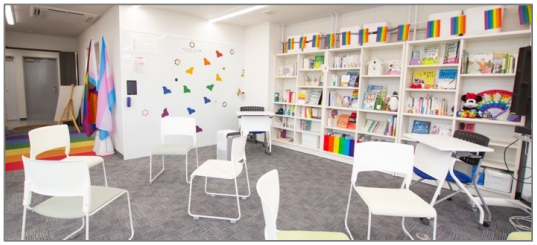
✓海外プラットフォームからのマッチング寄付も可能

benevity GlobalGiving

④ プライドセンター大阪への協賛

プライドセンター大阪
PRIDE CENTER OSAKA

2022年に地方初の総合LGBTQセンター「プライドセンター大阪」を開設。社会教育や支援の拠点に。
「LGBTQ+とHIV等に関するコミュニティセンター協議会」を組織し、全国のセンターと情報共有。



居心地良い空間に充実の資料

駅近 & 最高の眺望

車で積極的なアウトリーチ

話題性のあるイベント

利用者 **1,826**人
リピーターも多く、満足度も高い

対面・オンライン相談 **104**人
LINE相談 **635**人

イベント実施 **30**回
参加者 約 **2,677**人

メディア掲載 **87**件
テレビ（NHK等）、新聞、
WEB記事 等

見学・視察対応 **86**件
高校、大学、企業、行政、
NPO、大使館 等

大阪市・大阪府 **58.9**%
近畿圏の利用者が 78.2%

(2022年04月-2023年6月：15ヶ月)

プライドセンター大阪
PRIDE CENTER OSAKA

プライドセンター大阪の機能一覧

機能	詳細	成果
居場所	オープンスペース	無料WiFiや共用トイレ（着替え台付）のあるスペースを開放
	イベント	「プライドクルーズ大阪」を実施、ユースデイや企業との共催も
相談	対面・オンライン相談、LINE相談	対面、ZOOM、LINEでの無料相談を実施、障害者の計画相談も可能
	地域連携	地元の行政や支援団体と連携
情報発信	街に向けた可視化	窓にレインボーフラッグを掲げ、夜には正面の窓に映像を投影
	LGBTQミニ図書館	500冊以上の各分野の書籍を揃え、閲覧可能に
	LGBTQ情報提供	LGBTQ支援団体やイベントのチラシを配布
	ウェブサイト、SNS運営	オンラインでの広報活動を実施、メディア取材にも対応
	見学・視察対応	企業や学校の見学に対応
	グッズ販売	他団体とも連携し、グッズを制作、販売
	スポーツイベント	無料で参加できるランニングイベント等を実施
	ええんちゃうラジオ	関西色のあるpodcast配信で、親しみやすい雰囲気を感じてもらう
	どこでもプライドセンター号	虹色の車両で各種イベントや大学に出展してアウトリーチ